

## 【第7号議案】

### 乗合バス路線の見直しについて

#### 1 対象路線

新潟交通観光バス株式会社が運行する次の2路線

- ①藤塚浜線（藤塚浜～稲荷岡～新発田営業所）
- ②佐々木稲荷岡循環線（新発田営業所～佐々木～稲荷岡～新発田営業所）

#### 2 変更理由

バス利用者の減少や慢性的な乗務員不足により、当該路線の運行継続は極めて困難な状況である、との新潟交通観光バス株式会社からの申出を受け、路線廃止による交通空白域の拡大と沿線地域における利便性の著しい低下を防ぐため、利用実態に応じて路線の見直しを行うもの。

#### 3 変更内容

現行の「藤塚浜線」及び「佐々木稲荷岡循環線」を廃止し、金竜橋～稲荷岡～藤塚浜～稲荷岡～新発田営業所を経路とする路線を新設する。

○現行路線からの主な変更点

- (1) 佐々木稲荷岡循環線の「新発田営業所～佐々木～金竜橋」間を廃止
- (2) 始点、終点を「金竜橋」に変更

○添付資料

- ・路線図及び運行ダイヤ … 別紙

4 変更予定日 平成29年10月1日（日）

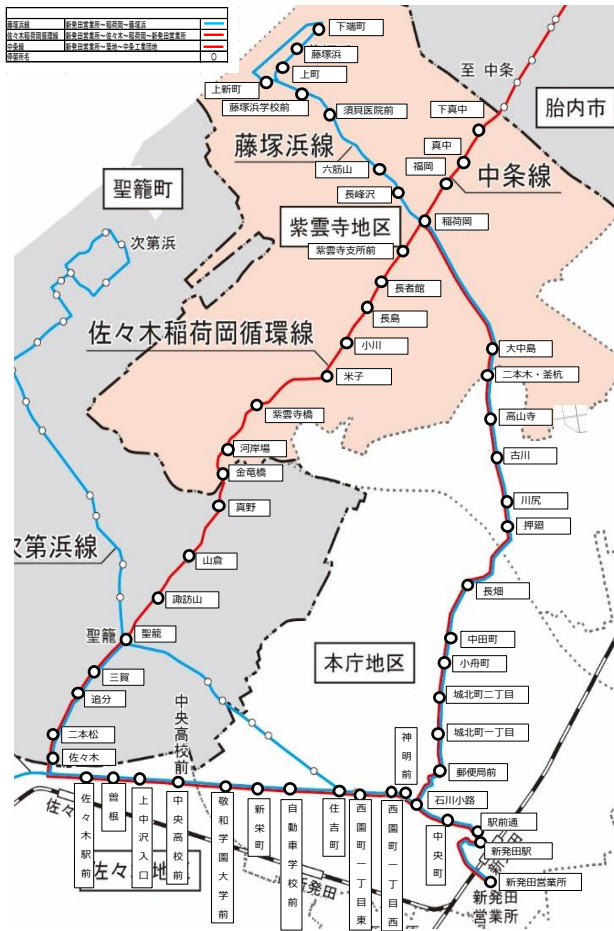
5 運賃 現在と同じ運賃制度（対キロ区間制）を適用

#### 6 その他

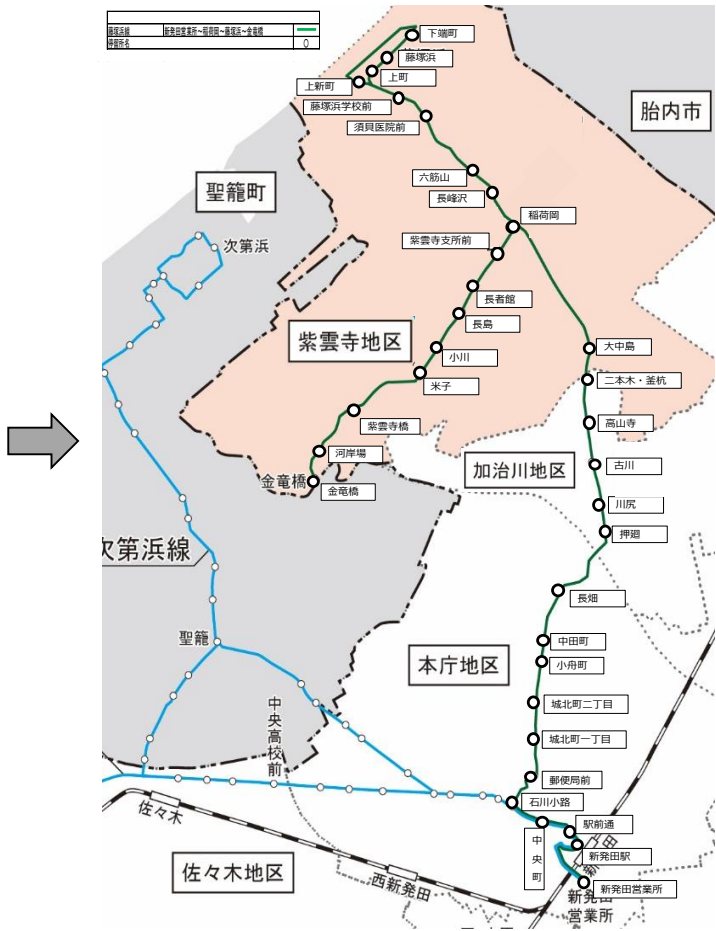
当協議会にて承認後、協議が調ったことの証明書を事業者に発行する。

■路線図

(現行)



(変更後)



■運行ダイヤ

(現行)

①藤塚浜線 (平日10往復)

	新発田⇒藤塚浜		藤塚浜⇒新発田	
	新発田駅前	稲荷岡	藤塚浜	稲荷岡
1	6:24	6:50	6:59	7:09
2	7:14	7:40	7:49	7:59
3	7:59	8:25	8:34	8:44
4	10:19	10:45	10:54	11:04
5	12:14	12:40	12:49	12:59
6	13:59	14:25	14:34	14:44
7	15:59	16:25	16:34	16:44
8	17:14	17:40	17:49	17:59
9	18:44	19:10	19:19	19:29
10	19:19	19:45	19:54	20:04

③中条線 (平日4往復)

	新発田⇒中条		中条⇒新発田	
	新発田駅前	稲荷岡	稲荷岡	新発田駅前
1	6:54	7:19	7:32	7:57
2	8:19	8:44	8:40	9:05
3	16:19	16:43	16:57	17:22
4	17:46	18:10	18:25	18:50

②佐々木稲荷岡循環線 (平日5本、土休日3本)

佐々木先回り 新発田行き	
月曜～金曜	
新発田駅前	稲荷岡
1	7:13 7:55
2	11:04 11:46
3	14:04 14:46
土・休日	
新発田駅前	稲荷岡
1	11:04 11:45

稲荷岡先回り 新発田行き	
月曜～金曜	
新発田駅前	稲荷岡
4	13:19 13:45
5	17:09 17:35
土・休日	
新発田駅前	稲荷岡
2	13:19 13:44
3	17:09 17:35

(変更後)

【新路線】金竜橋～稲荷岡～藤塚浜～稲荷岡～新発田営業所

(平日のみ、新発田駅行き3本、紫雲寺方面行き6本)

紫雲寺方面⇒新発田駅					
	金竜橋	紫雲寺支所前	藤塚浜	稲荷岡	新発田駅前
1	7:12	7:20	7:30	7:40	8:06
2	8:12	8:20	8:30	8:40	9:06
3	13:20	13:28	13:38	13:48	14:14

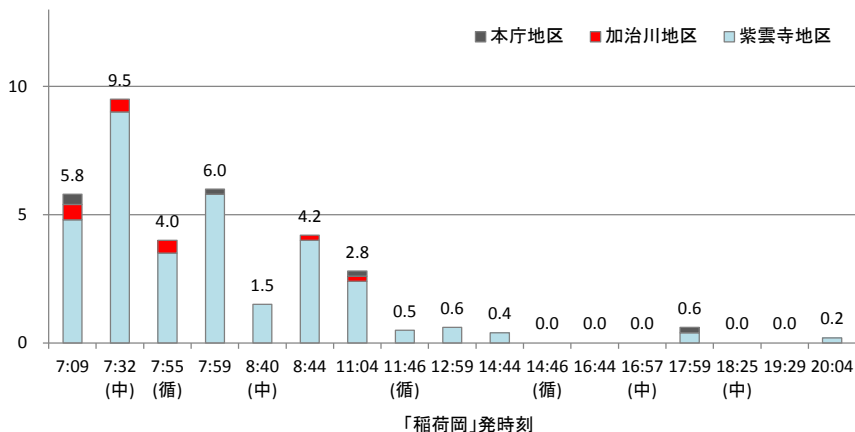
新発田駅⇒紫雲寺方面					
	新発田駅前	稲荷岡	藤塚浜	紫雲寺支所前	金竜橋
4	7:06	7:32	7:42	7:52	8:00
5	12:14	12:40	12:50	13:00	13:08
6	13:59	14:25	14:35	14:45	14:53
7	16:10	16:36	16:46	16:56	17:04
8	17:30	17:56	18:06	18:16	18:24
9	19:30	19:56	20:06	20:16	20:24



藤塚浜線、佐々木稲荷岡循環線、中条線の利用実態について（平成28年度）

(1) 便別の乗降人数（日平均）

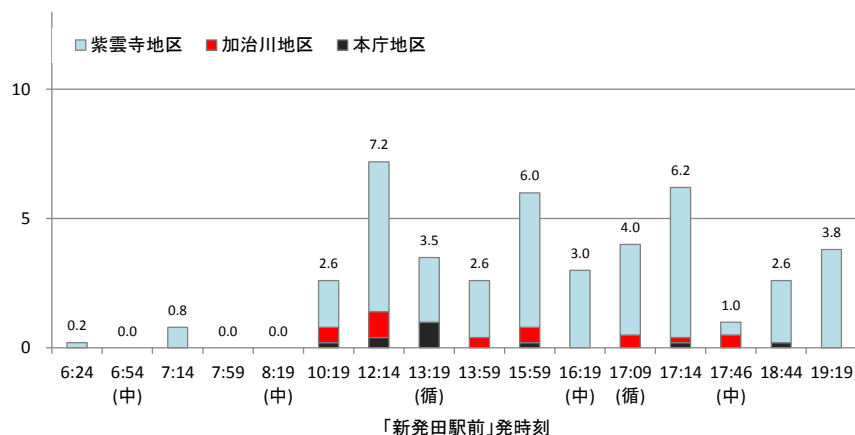
【新発田駅方面行き(乗車)】



※運行便のうち、(循)とあるのは佐々木稲荷岡循環線、(中)とあるのは中条線を示している。

- ・新発田駅方面行きは午前の便で、紫雲寺方面行きは午後の便で利用が多くなっている。
- ・新発田駅方面行きでは12時以降、紫雲寺方面行きでは朝の便で乗車人数が1人以下となっており、中には利用されていない便もある。

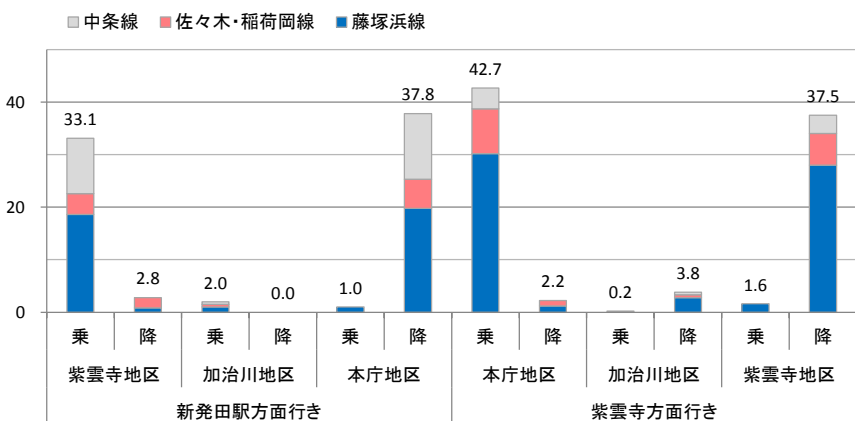
【紫雲寺方面行き(降車)】



※運行便のうち、(循)とあるのは佐々木稲荷岡循環線、(中)とあるのは中条線を示している。

(2) バス停別の乗降人数（日平均）

【バス停別の乗降人数】



- ・新発田駅方面行きでは、紫雲寺地区で乗車し、本庁地区で降車する人が多くなっている。
- ・紫雲寺方面行きでは、本庁地区で乗車し、紫雲寺地区で降車する人が多くなっている。